

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2012-2013
JAPAN

THE LIONS

E_{エコ-}CHO

Vol. 1
2012.7



八幡坂



国際テーマ 2012～2013
『奉仕の世界』



331-C地区 ガバナーズローガン 2012～2013
『協働を以て和と為す』 キーワード『信頼』



地区ガバナー基本方針

今期は5つのプログラムと16のテーマを掲げさせて頂きました。

テーマはシンプルです、しかし、人道的な奉仕活動の源である会員増強その事がクラブの活性化に繋が
り、国際会長Lウェイン・マデンのテーマ「奉仕の世界」崇高なライオニズムの精神にも繋がるわけです。
クラブメンバーによる協働体に16のテーマへのアクションに信頼します。

《国際会長・プログラム》

- ①奉仕の世界(テーマ)

《国際・プログラム》

- ①会員増強へのアクション
若年起業家会員の増強
女性起業家会員の増強
退会会員の再入会声掛け
- ②退会会員防止へのアクション
新入会員への徹底オリエンテーション
入会后スポンサーによる徹底したケア
長期欠席会員への出席声掛け
- ③新クラブの結成へのアクション
全て可能性のあるリジョン内地域
- ④支部クラブの結成へのアクション
全て可能性のあるクラブ

《ガバナーチーム・プログラム》

- ①継続最終年へのアクション
GMT・GLT継続
青年アカデミー委員会の完遂と継続
女性会員増強維持への完遂と継続
IT委員会・ホームページの継続

《地区ガバナープログラム》

- ①献血アドバイザー制度の新設へのアクション
献血制度の理解度を深める
- ②アラート委員会の新設へのアクション
- ③GMT・GLTクラブコーディネータの新設へのアクション
クラブと地区が共有協働対となる
- ④主権在クラブとしてのアクション
クラブの繁栄はクラブの洞察力によるところが大きい

《地区プログラム》

- ①LCIF・拠出へのアクション
地区内全てのクラブに拠出の啓発活動
- ②PR情報外部発信の強化へのアクション
会報誌等を外部企業・個人に配布
ライオニズムの啓発
- ③青少年事業へのアクション
YCEプログラムへの啓発
薬物乱用防止運動への啓発
ライオンズクエストへの啓発
- ④環境保全と社会福祉へのアクション
中古眼鏡・古切手等リサイクル推進
環境エコ化推進
- ⑤保健活動へのアクション
献血・献眼・献腎・骨髄バンク推進
- ⑥国際・アジアフォーラム・複合・地区大会参加へのアクション
国際的視野・地域的視野・地区的視野に立って
見聞を図る

ライオンズクラブ国際協会・331-C地区
函館キャビネット **ガバナー・スローガン** (2012年～2013年)

「協働を以て 和と為す」 キーワード 信頼

やがて、ライオンズクラブの歴史は1世紀を迎えようとしております。

今、その長い歴史の中で、ライオンズクラブの価値観の変化が起きており、伝統を重んじる余りに、入会間もない建設的な意見の若年会員との間に起きている意見の不協和、それがゆえ、入会間もなく退会してゆく未来ある若者たち、それは誠に残念なことであります。

歴史とは「現在と過去の対話であり」お互いが伝統と改革を共通のビジョンと受け止め、機智を持って一翼を担うことが、変革期を迎えたライオンズクラブの発展的な改革促進をはかり、さらなる飛躍に期待が出来るのではないかと、そのような思いから、ガバナー・スローガン「協働を以て和と為す」キーワード「信頼」と致しました。

今世界では戦争・経済不況、気象の変化等による食糧難が慢性的に続き、其れが故に病に臥せる人々、この時世により、難境に喘いでいる人たちは、数十億人と言われております。

日本では、いまだ東日本大震災の復興の目途も立たず、被災された方々には、希望の日差しさえ見えてこない、絶望の日々を送られている姿を見るにつけ、今こそ、我々会員と会員・クラブとキャビネットが、しっかりと手を携え、協働体となって、ライオンズクラブのモットーである、奉仕活動に励む姿勢こそが、真の愛の奉仕であり、そこに驍勇の信頼関係が生まれるものと確信を致しております。

与えられた任期の中で、どれほどの成果を上げることが、出来るかは計り知りえませんが、結果に願望を持ち、一層精進してまいりたいと存じます。

今後とも、一層のご指導ご支援を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会・331-C地区
函館キャビネット **シンボルマーク** (2012年～2013年)

ガバナーバッチ・コンセプト

331-C地区・1R～5Rの「1・C・R」を合わせ「輝けるライオンズの軌跡」をシンプルにデザインをしてみました。

1は進むべき路を表し、Cは和を表し、Rは各リジョンが力溢れる輝きを放す様を表し、5つのリジョンが一致団結して手を取り合いながら、「協働体=アクティビティ」に向かう思いを込めて、又、先端には函館のシンボル『五稜郭』を星に見立てた図案を配置し、331-C地区が永遠に輝き続け、活動出来る様を表現致しました。



「和」



「協働を以て 和と為す」

キーワード 信頼

331-C地区 地区ガバナー

┌ 奥 山 幸 ─ (函館臥牛LC)

第58回地区年次大会に於いて多くのライオンの方々の暖かい友情と深いご理解を賜り、2012年から2013年の地区ガバナーにご推挙頂き、大変有り難く心より感謝とお礼を申し上げるとともに、改めて任の重さに身の引き締まる思いを致しているところで御座います。

私、1年間331-C地区をお預かり致す事になるわけで御座います。私には、確りと地区を見つめスローガンを堅持し、心を砕いて今ライオンズクラブにおかれている危機的なメッセージを皆様が発信をして、其のことをクラブとキャビネットの共有課題として、大局的な見地からその難題を貫徹に貫く責務が御座います。

しかし今、日本経済の疲弊により331-C地区・いやライオンズクラブそのものが劣化しつつあります。崇高な先輩ライオンが実践に範を垂れてこられた、「ウィサーブ」それをどのように深化発展をさせるか「巧遅は拙速に如かず」の喩の通り、危機管理の基本は拙速であり、今すぐにも対策を講じ、走りながらクラブの又、地区の活性化を高めて行かなければ、時機を逸しては後々どんな対策を講じても十分な効果に期待が持てないのでは無いかと思うところで御座います。

しかし、その時代の変化の渦中であって、一つだけはっきりしていることは、地区主権としてでは無く、あくまでもクラブ主権在としての位置づけとし、これからは以前にまして自分たちのクラブは自分たちで作りあげていこう、そうゆうコンセプトを今問われているのではないかと、そういった折に、日本レベルであり、又331-C地区のコミュニティーあり、これからのような仕組みを持ちながら、グローバルにそして地域に沿った奉仕活動、そういったことを目指して行くことも問われており、そのことから、人道的な奉仕・崇高なライオニズムを今までにない、違った奉仕活動に力強くアクションをおこして行かなければならいわけで、次期国際会長ウェイン・マデンも2012～2013年度国際テーマのハイライトで、私たちには共通する価値観がある、それは「われわれは奉仕をする」と言っており、国際テーマを「奉仕の世界」とし、ライオンズは献身・準備・そしてチームワークを合わせ、邁進しますと言っております。

331-C地区キャビネットはじまって以来のガバナーチーム、そのガバナーチームのテーマが集大成の期をむかえます、後程始まるガ

バナー公式訪問の中で、そのテーマの完遂・継続に向けての様々なご意見をクラブ三役の方々、そして多くの会員の皆様から頂き、その結果が、逞しい、活気のあるクラブ・地区作りに繋がるものと信じ、また願っているところで御座います。

今後、微力では御座いますが、キャビネット役員を含め、最大の使命感と責任感そして誇りをもって、不断の努力を重ねて参る所存です、メンバー各位の一層のご支援ご協力をお願い申し上げまして、地区ガバナー就任のご挨拶と致します。



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

第58回 地区年次大会

2012年5月12・13日 室蘭市





331-C地区 役員ご挨拶



前地区ガバナー

L 中 嶋 辛 (室蘭北斗LC)

国際大会も終わり、いよいよ函館キャビネット地区ガバナーL奥山幸一の輝かしい船出です。1年間の長い航海です。ゴールを目指して体調に気を付けて無事に航海を終えられることを祈っています。

昨年度ガバナー就任中は、会員の皆様のお力添えにより無事役目を果たすことが出来ました。衷心より御礼申し上げます。今年度は331複合地区ガバナー協議会議長、331-C地区名誉顧問会議長と私には過ぎた大役で身の引き締まる思いが致します。地区名誉顧問会議長のお役目は奥山キャビネットの補佐を中心とし、スムーズなキャビネット運営が出来るように縁の下の力持ちとして協力して参ります。又、331複合ガバナー協議会議長は国際協会、8複合協議会で協議検討された事項を出来るだけ早く、判り易く会員の皆様に地区ガバナー又、各キャビネットを通じてお知らせして参ります。

北海道A、B、C地区の3ガバナーと仲良く、共に北海道のライオンズクラブの為全力を注ぎますので、この1年間皆様のご理解とご協力をお願い致します。



長期計画リサーチ委員長

L 茂 尾 実 (黒松内LC)

全国的な傾向としてクラブの解散、会員の退会等憂うべき状況にあって、C地区も例外ではなく将来の地区組織の崩壊に繋がりがねない現況にあります。

10年間MERL委員会は会員の維持増強に努めてまいりましたが、残念ながら成果には繋がりませんでした。国際協会はあらたなプログラムとしてGMTを複合地区・準地区にまで設置し、会員増強を協力に推進しております。MERL委員会の反省点はガバナーを先頭に推し進めても、会員一人一人に危機感が届かなかったのではないかと感じております。会員増強をして組織の再構築を図ることは、長期計画リサーチ委員会の大きな使命の一つでもありますから、GMT坂本誠一地区コーディネーターとも連携してまいる所存であります。



第1副地区ガバナー

L 高 橋 和 雄 (苫小牧LC)

第58回331-C地区年次大会に於いて第1副地区ガバナー就任以来今日まで、ガバナーチーム連絡会、三役研修会、各地周年記念式典、複合地区年次大会等に参画し、新たな出会いと得難い経験をさせていただきました。

331-C地区は、歴代ガバナー並びに役員の方々が「We Serve」の合い言葉のもと、心から「奉仕」にご尽力され伝統のある素晴らしい地区を築いて来られました。この築き上げられた実績を引継いで、いよいよ函館キャビネットが発足いたします。

既に6月2日の次期地区役員・次期クラブ三役研修会の席上で、地区ガバナーL奥山幸一のスローガンである「協働を以て和と為す」が示されました。ガバナーチームの一員として更により良き地区へと発展させるために、献血アドバイザー制度の新設、アラート委員会の新設、GMT・GLTクラブコーディネーターの新設、主権在クラブとしてのアクション等を通して、地区ガバナーL奥山幸一、松浦第2副地区ガバナーと手を携えて、331-C地区の全クラブ・会員に新たな息吹を吹き込むべく活動していきたいと考えております。結びに、この1年間331-C地区のメンバーの方々のご支援、ご協力、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。まして就任のご挨拶とさせていただきます。



第2副地区ガバナー

L 松 浦 則 雄 (函館北斗LC)

第58回室蘭大会で皆様方のご推挙により、第2副地区ガバナーに就任したL松浦則雄です。あらためて沢山のご支持に対しまして感謝申し上げます。1年間の(第1R第2Z)ゾーンチェアパーソンを卒業と同時に仰せつかった重責を、全うするためには331-C地区ライオン皆様方のご支援とご協力が不可欠であります。地区ガバナーL奥山幸一のスローガンは「協働を以って和と為す」です。全メンバーの「信頼」(キーワード)関係をより強固にするために、L高橋第1副地区ガバナー共々地区ガバナーL奥山幸一を誠心誠意サポートするのが最大の使命です。

活力みなぎるクラブ運営を実現するために、微力ながら一生懸命精進する所存です。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



キャビネット幹事

L 石 岡 憲 義 (函館臥牛LC)

この度、キャビネット幹事の大役を引き受ける事となり、逃げ出したい衝動に駆られる自分がいることに、ふと気づきます。2007~2008にキャビネット運営委員を経験させていただいて以来、キャビネットには関わっていない私とその器でないことは、誰よりも自分がいちばん知って居ります。

次期キャビネット事務局が開設され、331-C地区組織表も出来上がりいよいよ、地区ガバナーL奥山幸一函館キャビネットが動き出しました。構成員の方々と親しくお話させて頂き、先輩諸氏のご指導を仰ぎ、事務局の皆とも親しく仕事をスタートさせることが出来ました。これからがいよいよ本番です、キャビネット構成員一同また地区内クラブの皆様、そしてホストクラブの皆様にお世話になるキャビネット運営に心がけ、この1年私に与えられた職責を全うする覚悟でございます。

今後とも、函館キャビネットに対し、会員皆様のご理解と絶大なるご支援ご協力を、幾重にもお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。



キャビネット会計

L 石 田 幸 子 (函館臥牛LC)

この度、331-C地区、地区ガバナーL奥山幸一のもと、キャビネット会計を担当する事になりました。ガバナーズローガン「協働を以て和と為す」・キーワード「信頼」であります。C地区の5Rが、手を結び、未来に向かって、協働を以って奉仕活動を行う為、円滑な運営を行なえます様、微力で御座いますが、キャビネット会計としての重責

を果たす覚悟で御座います。

一応、予算を組みましたが、地区内の会員数によって、収入の変化がありますので、不安な面も御座いますが、会員皆様方の絶大なるご支援を戴きながら、キャビネットで行なう事業が、スムーズに執行される様、努力する所存で御座います。是非とも、会員増強にご協力を賜り、安定した収支を支えて頂けます様、メンバーの方々をお願い申し上げます、就任の挨拶と致します。



331-C地区 役員ご挨拶



GMT地区コーディネーター

L 坂本 誠 一 (余市LC)

昨年度設置されました地区GMT。2年目となります今年度も同じ役職となりますが、よろしくお願い致します。

昨年度は、暗中模索の中、地区GMTとして何をすべきかを検討し、その中から「会員増強意識調査」のアンケートを実施し、課題と問題点をとりまとめ「対策」を提案しました。今年度は、それに基づき、さらに深く掘り下げより密度のある対策を探ってみたいと思います。又、新たな展開として会員増強の為の施策を考えてみたいと思います。

今年度、一緒に行動を共にする各リジョン・チェアパーソンの皆様によりしく申し上げて就任の挨拶と致します。



GLT地区コーディネーター

L 藤井 幹 久 (室蘭東LC)

GLT地区コーディネーターを拝命してあっという間に1年間が過ぎ去りました。今年度はGMTの重要メンバーを有する331-C地区でGMTの皆様と協調を計りながら「より良いライオンズの伝道者」を増やして行きたいと思っております。

ZCを中心とするGLTはガバナーチームが継続してきた主権在クラブを原点とし、様々な目標や責任を与えられておりますが、①主権在クラブとしての支援、②クラブのさらなる向上、③リーダーシップの質向上とリーダーの発掘を基本的に掲げ、研修会を実施致します。キャビネットは学ぶところではないと言われてますが、新たに組織されたGLT、共に学び次代を担うライオンズの為に研鑽を積んで行くではありませんか。



第1Rリジョンチェアパーソン

L 国立 有 紀 (函館LC)

先日、東京ライオンズクラブの結成60周年記念式典に参加する機会をいただき、東京パレスホテルに行っていました。参加者は600人程、スケールの大きさに圧倒されていました、東京ライオンズクラブでは、今期50年ぶりに20番目のスポンサークラブ、東京キングLCを誕生させたとのこと報告がありました。

さて、今般リジョンチェアパーソンを拝命することになりました。最近MERL委員会がGMTコーディネーターに変わったとの事、でも要するにライオンズにとって会員増強が如何に大切だということに変わりはないわけで、ライオンズの原点である、各ライオン同志の友愛と寛容そして絆をたよりにGMT地区コーディネーターL坂本誠一のご指導のもと、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。



第2Rリジョンチェアパーソン

L 草野 伸彦 (小樽中央LC)

一昨年、前ガバナーL茂尾 実の黒松内キャビネットの際第2R第2Zのゾーン・チェアパーソンを経験させていただき、L茂尾実よりライオンズクラブについて様々な新しいことを学び大いに貴重な経験をすることができました。それはライオンズクラブにおいて是非とも必要な情報の共有でした。

この情報はライオンズクラブメンバー全員が単年度だけでなく長期にわたって継続し引継がれて行く事が必要なことと考えます。1年間に渡りゾーン・チェアパーソンとして学んだ経験と様々な人との出会いを大切にしながら地区ガバナーL奥山幸一の函館キャビネットにおいても役立てたいと考えます。

1年間リジョン・チェアパーソンとして努力してまいりますので皆様のご協力をよろしく御願い申し上げます。



第3Rリジョンチェアパーソン

L 本間 武 (白老LC)

ライオンズクラブに入会して25年。多くのメンバーとの出会いでライオンズ・ライフを楽しんで参りました。この度、リジョンチェアパーソンという大役を任命され、責任の重さを痛切に感じているところです。76歳の年齢を重ねたこともあり、ヒザ痛や体力の衰えなどもあり躊躇しましたが、この世に生を受け、元気で生きている限り少しでも世のため、人のためになるならばと勇気を出して、この任務を受けることに決意しました。

クラブライフを楽しみつつ、分相応の奉仕へ取り組む姿勢が貫かれてこそ、ライオンズクラブは存続し、成長していけるのではないのでしょうか。クラブライフを盛り上げずに、会員増強だ、例会出席だ、社会奉仕だと叫んでも、人々の共感は得られないでしょう。ガバナー方針のよき伝達者として、最大の課題である「会員増強」に邁進したいと思いますので、各役員ならびに各会員のご支援ご協力を心から御願い申し上げます。



第4Rリジョンチェアパーソン

L 岩崎 義則 (函館東LC)

この度、第4RのRCPに新任するにあたり、その責務の重さを痛感しております。

ガバナーの「協働を以て和と為す」のスローガンのもと、自分でどのような役割で仕事ができるのか、地区役員の皆様方と共に考えて一歩ずつ前に進めるよう、努力していきたいと思っております。

現在の社会、経済情勢の厳しい環境の中、以前の様な奉仕活動を行うのは、なかなか難しくなっておりますが、原点に戻り、331-C地区の先輩の方々が培ってこられたライオンズの灯を守り、更に明るくするべく頑張りたいと思っております。

今後共宜しくご指導、ご鞭撻の程、御願い申し上げます。



331-C地区 役員ご挨拶



第5Rリジョンチェアパーソン

L 岩崎 孝 (新冠LC)

私くしは、地区ガバナーL奥山幸一の指揮の元、第5リジョン、リジョンチェアパーソンに指名されました新冠ライオンズクラブ所属L岩崎孝です。よろしくお願い致します。

ガバナーの方針にそって進めて行くためにキャビネット役員及び各クラブ三役皆様方のクラブ運営に対しご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

ガバナースローガン(協働を以て和と為す)キーワード(信頼)と云う事ですので、第5リジョンとしては次期ガバナーエレクトL高橋和雄とゾーンチェアパーソンL長浜秋一、11各クラブ三役の皆様方と共に変革期を向えた331-C地区ライオンズクラブの会員増強維持に、私くしはGMT会議の中で力を入れて行きます。会員の皆様におかれましては肩ひじのはらぬ楽しいライオンズクラブ例会作りを心がけて頂きますよう、ご期待申し上げますと共に、暖かいご理解とご協力をお願い申し上げます。



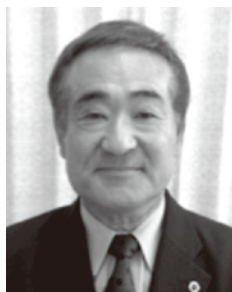
第1R第1Zゾーンチェアパーソン

L 志賀松 晋 (函館LC)

この度、今期地区ガバナーL奥山幸一のもと第1R第1Zゾーンチェアパーソンを拝命し、時が経つにつれその任務の重大さに改めて身の引き締まる思いでございます。

ガバナースローガン『協働を以て和と為す』

1年間この意味を深く認識、追求しつつ当函館ライオンズクラブの先輩でありますL国立有紀リジョンチェアパーソンのご指導を仰ぎながら、ゾーン内各クラブ役員様そして会員皆様方のご意見、考え方を充分汲み取り、ガバナーへと届ける、そうした過程の中で「仲良く 楽しく」笑顔を忘れることなく自身のスキルアップと出会った皆さんとの「友情と絆」を深めながら精一杯努力して参りたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



第1R第2Zゾーンチェアパーソン

L 佐藤 襄 (函館巴LC)

今期、第1R第2Zのチェアパーソンを拝命いたしました。函館巴ライオンズクラブ所属のL佐藤襄です。今まで函館巴クラブでの役職やアクティビティには積極的に参加や行動はしていましたが、キャビネットでの経験は少なくゾーンチェアパーソンの拝命で函館キャビネット、地区ガバナーL奥山幸一の執行部の要請に就いて行けるかが心配です。キャビネットの皆様どうぞ宜しくお願いします。第2ゾーン所属の5クラブが私の管轄担当となりますがこの1年間を所属クラブの会員の皆様はじめ、各クラブの3役の皆様と密な連携を取り、地区ガバナーL奥山幸一のスローガン「協働を以て和と為す」キーワード「信頼」のもと地区での活動をリジョンチェアパーソンの指導を得て行動して行きたいと思っております。昨年3月の未曾有の大震災の後、1年以上も経過しているにも関わらず色々な諸問題が累積し解決せずに推移している状況の中、この道南地区もその影響を受け長引く不況と明るさの無い市民生活に少しでも、私達ライオンズクラブの基本理念「ウィサーブ」の精神で光を灯せる活動が出来ればと考えています。又、会員増強を進めるに当たり、若い会員の確保を推し進める事や所属の各クラブのアクティビティの充実を図りたいと考えています。是非この1年間、第1R第2Zの所属クラブの皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



第2R第1Zゾーンチェアパーソン

L 蒔田 裕 (岩内LC)

今期函館キャビネット地区ガバナーL奥山幸一のもと、地区役員として、2R1Zゾーンチェアパーソンを拝命し、身が引き締まる思いです。今期地区ガバナーL奥山幸一はガバナースローガンを「協働を以て和と為す」とされました。明るい兆しが見えない経済状況、又長い歴史がゆえに、新入会員との価値観の違いによる温度差等、未来ある有望会員の退会など、C地区の衰退に繋がりがねない、深刻な状況ではないでしょうか。

今こそ、地区ガバナーL奥山幸一スローガンのもと、お互いの価値観を共有し、豊かな想像性と小さな奉仕でも会員一同が感動できるライオンズライフを送る事、又、クラブ運営ばかりにとらわれず、個性ある奉仕活動を行うことにより新、旧の温度差が解消されるものと考えます。この事こそがガバナースローガンに答える事ではないでしょうか。この1年間1Zの皆さんとは、色々な場面でお会いする機会が増えると思います。会員各位のご協力とご指導を頂きながら、クラブとキャビネットの橋渡し役として、微力ではありますが責務を果たして参りたいと思います。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。



第2R第2Zゾーンチェアパーソン

L 木村 文彦 (小樽うしおLC)

今期第2R第2Zのゾーンチェアパーソンをお引き受け致すこととなり、未だライオンとしての経験不足は否めませんが、リジョンチェアパーソンと共にゾーン内クラブ又会員との交流を深め、各クラブが抱える問題等にも適切なアドバイスが出来ますよう努力と精進を重ねたいと存じます。

クラブの運営は第1に楽しく、喜び多く会員同士の融和と協調が大切であると常に考えています。この1年どこまでクラブのお手伝い出来るか、大変不安であります何とぞ宜しくお願い申し上げます。



第3R第1Zゾーンチェアパーソン

L 田中 秀治 (登別LC)

登別LC(歴53年)所属、素晴らしいメンバーに囲まれ9年。入会時から「地元で汗をかく事」を一貫してきましたがクラブの実情により敬愛する会長とスポンサーに三顧、ZC拝命されました。

函館キャビネットRC・ZC・三役研修会出席前に「LCとは!!」のDVDを慌てて見ながら研修を受けました。地区ガバナーL奥山幸一「協働を以て和と為す」スピリッツを反芻し、しっかりとキャッチボールが出来る様に臨みたいです。又、L藤井幹久GLT講義「異業種交流がLCの原点」を話されました。目下、責務で緊張していますが異業専門職で培った体験と経験豊富なL本間武RC・L日野Z委員が周りを固めてくれ安心しています。Lのキャリア不足ですが、キャビネット・各クラブ運営に役立てばと思って推進していきますので皆様のご協力をお願い致します。



331-C地区 役員ご挨拶



第4R第1Zゾーンチェアパーソン

L 若杉 充 宏 (函館元町LC)

この度、第4R第1ZのZCを拝命いたしました、函館元町ライオンズクラブL若杉です。地区役員の大役と重責を実感しつつも、ライオンズクラブを取り巻く様々な環境下で、今期地区ガバナーL奥山幸一のもと、微力ながら331-C地区発展のため、自身も切磋琢磨しつつ貢献できればと思っております。

奉仕団体としてのライオンズクラブは、国や地域、または地区によって活動の取り組み方や考え方、強いて言えば外部からの見られ方さえも様々に異なります。しかし目指す「奉仕の心」は全クラブ共通の命題であることに揺るぎなく、それに対し正しく指針を示すのがキャビネットの役割と心得ます。キャリアの浅い若輩者ですが、先輩ライオンの指導を承り邁進したいと思います。



第4R第2Zゾーンチェアパーソン

L 横山 定 明 (函館中央LC)

私は、2000年7月ライオンズクラブに入会させて頂き、当時当クラブL小野善男キャビネットの時で331-C地区会員は2,800余名、12年が経ち現在1,800余名、約1,000名の会員減少で、会員の高齢化が進み、経済状況も厳しい中、各クラブ会員維持・増強にご苦労されて居る事と思われまます。

ガバナースローガンのもと、L岩崎義則リジョンチェアパーソンのご指導を戴き、ゾーン内7クラブ訪問で、クラブの改革や目標、アクティビティー等をお聞きし、キャビネットとのパイプ役を務めてまいりたいと考えています。又、ガバナー諮問会議(ゾーンミーティング)を通し、各クラブにキャビネット方針、ガバナーの意向を伝えると同時にクラブの貴重なご意見を地区ガバナーL奥山幸一にお伝えしたいと思います。

会員皆様の一層のご指導・ご協力をお願い申し上げ挨拶いたします。



第5R第1Zゾーンチェアパーソン

L 長 浜 秋 一 (新冠LC)

この程、次期第5R第1ゾーンのZPを拝命することとなりました、新冠LCの長浜秋一です。L在席年数、25年余りですがローカルCの浅学者ですのでこの重責を全うする事が出来得るか不安で一杯です。まずはガバナーの基本方針を伺い、それを各クラブに伝達し又、各クラブからの意向をガバナーに伝える役に徹したいと思っております。

おりますので、特段の取り計らいを申し上げ、就任の挨拶とします。



第5R第2Zゾーンチェアパーソン

L 尾崎 徹 (苫小牧白鳥LC)

331-C地区第5R第2Zのゾーンチェアパーソンとして、新年度の地区ガバナーL奥山幸一函館キャビネット地区役員の一としてご挨拶申し上げます。

まず第一にゾーンチェアパーソンとして決意することは、地区ガバナーL奥山幸一がリードするこの1年が331-C地区の全てのライオンズメンバーにとって有意義な年になることを念頭に与えられた職責を果たしたいと思います。

地区役員の一として、第5R第2Zのクラブ会員増強、クラブ活性化のため全力を傾注したいと思います。

北海道はどの地区も社会経済の状況が低迷し、各産業特に我々第5Rをとりまく第1次第2次産業の進捗率の停滞により人口の減少化、特に若年層の減少が地域の最大の悩みとなっています。

ライオンズクラブ等の奉仕団体もその影響を受け、地区内の全てのクラブが厳しい環境の中にあって奉仕活動等をつづけております。私たちの第5Rもこのような厳しい状況下ではありますが、私は今こそゾーンを構成するクラブ同志が同じ悩みを共有しながらもライオンズの基本理念のもと、新たな気持ちでライオンズムの実践をめざす必要があると思います。

前向きなライオンズスタンスを持ちクラブ同志がコミュニケーションを高め、ひとつひとつの問題を解決し前進するとき、各クラブの所属メンバーが「やはりライオンズはいいな」という奉仕団体の実感を体得できるようにしなければと思っています。

私はライオンズメンバーとしてはまだ未熟で持てる力も微力ではありますが、ゾーンチェアパーソンの責務を全うするため、キャビネット幹部や先輩役員のご指導と助言を得てライオンズメンバーとして充実した1年にしたいものだと考えております。



IT委員会委員長

L 大倉 栄治 (小樽LC)

この度、IT委員長に就任いたしました。小樽ライオンズクラブのL大倉です。

今年度で3回目のIT委員会担当となりますが331-C地区のホームページを通して情報の共有化とライオンズクラブのPRに努め、前々期からの3つのブログ「キャビネットブログ」「アクティビティブログ」「活動ブログ」はそのまま継続しますので各ライオンズクラブとキャビネット役員の皆様方の協力のご指導のほどよろしく願いいたします。



PR・情報委員会委員長

L 清水 真一 (函館駅牛LC)

この度、PR情報・エコー誌を担当する委員会の委員長を仰せつかり、責任と任務の重さを感じております。キャビネットの一員として務めさせていただく事は、初めての体験で不安だらけでございますが、皆様のお力をお借りしながら一生懸命頑張りたいと思います。

今期のガバナー方針として、ライオンズメンバー以外の方々にもエコー誌を通じて、ライオンズクラブの情報の提供をして、一般の方々のご理解を得るような内容にしてほしいとお話をいただきました。

委員会のメンバー・キャビネット幹事、運営委員長など皆様方のお知恵を借りながら内容作りをしていきたいと思っております。今後とも各クラブのご協力のご指導のほどよろしく願い申し上げます。



331-C地区 役員ご挨拶



青少年少年キャンプ及び交換委員会委員長

L 末 永 玲 子 (函館グリーンLC)

この度、地区ガバナーL奥山幸一のもと青少年キャンプ及び交換(YCE)委員長を務めさせていただきます末永玲子です。

私の夢は、肌の色、言語、文化、主義主張が違っていても皆地球人として互いの違いを乗り越え、平和な世界を目指すことです。そして日本の子供たちには外国人を見たら逃げ出すことなく、地球人として堂々と自分の意見を述べる大人になってほしいということです。

退職後、この夢を叶えるため、ライオンズクラブに入会しました。私のこの夢を叶える機会を与えてくれたアクトはYCEでした。YCEは世界中の青少年が互いの国の文化、人を理解する絶好のチャンスです。若いこの時期に世界を知ることはこれからの彼らの人生にとって大きな影響を与えることと思います。日本でのホームステイ中、キャンプ中はできるだけ日本の青少年との交流をはかり日本の青少年にも多くのことを学んでいただきたいと願っています。そしてこのYCEに参加した青少年が将来世界平和に貢献してくれるようになったらライオニズム精神の輪はひろがって行くことでしょう。この1年みなさまのご協力を得て進めて参りたいと思いますので宜しくお願いいたします。



LCIF地区コーディネーター

L 佐々木 忠 康 (小樽LC)

日本ライオンズクラブの現状を鑑み茂尾元ガバナー、中嶋前ガバナー、そして地区ガバナーL奥山幸一の3人でガバナーチームを結成、意識改革を継続しているのはご存知の通りです。その中であって、私もゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソンを経験し、お蔭様でライオンズクラブに関する多くの知識を得ることができました。そしてこの度の役員拝命、地区ガバナーL奥山幸一のもと、この2年間に得た貴重な

機会を普遍させ微力ながら支えていく一助になれるように研鑽を重ねる所存です。

ライオンズクラブも活動すればする程、理解を深めることができ、そして何よりも多くの知己を得ることができることに感謝いたしているところです。

「たかがライオンズクラブ、されどライオンズクラブ」



国際大会参加国際協調委員会委員長

L 渡 辺 晃 男 (上磯LC)

この度、函館キャビネットより国際大会参加国際協調委員長就任要請があり、お引き受けすることになりました。

地区ガバナーL奥山幸一は32年前上磯LCのチャーターメンバーでした。変革期を迎えたライオンズクラブの発展的な改革促進を図ろうと、大任を担っている地区ガバナーL奥山幸一のキャビネット役員就任には「不思議なご縁」を感じております。

私はライオン歴14年と若輩ではございますが、諸先輩方のご指導をいただきながら、少しでも皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと考えております。

今期は日本で7年振りに福島市で11月に第51回東洋・東南アジアフォーラムが開催され、また来年6月にはドイツ・ハンブルクで第96回国際大会が開催されます。会員の皆様には、是非この2大会に参加して、感動のセレモニーを体験していただきたいと思っております。「百聞は一見に如かず」です。世界中のライオンズクラブの活動を肌で感じ、交流し、見聞を広める事は、ライオンズの誇りとなり、明日への活動エネルギーとなるのではないのでしょうか。多くの会員が参加して下さる事を願っております。

各クラブの皆様のご指導・ご助言を宜しくお願い申し上げ、挨拶と致します。



環境保全・社会福祉委員会委員長

L 黒島 竹 満 (八雲LC)

この度、函館キャビネットより八雲ライオンズクラブに委員長と副委員長の指名を頂き環境保全と社会福祉委員長をお引き受け致しました。今年度の地区ガバナーL奥山幸一のスローガン、基本方針に添って各クラブの協力のもと副委員長と共に委員会の事業を進めて行きたいと思っております。

昨年の環境エコ化推進であります植樹についても今年度も引き続き事業を継続し、また中古めがね、古切手等リサイクル推進にもご協力を頂きながら皆様と共に頑張ってお参りたいと思っております。

今年度のガバナーの方針にしたがい331-C地区皆様、この1年間ご支援とご協力を頂き心からお願いを申し上げます。



ライオンズクエスト委員会委員長

L 桜井 孝 (函館東LC)

この度、次期ライオンズクエスト委員長を拝命致しました第4R第1Z函館東ライオンズクラブ所属のL桜井でございます。ライオンズクエスト委員会に携わるのは初めてでございますので、戸惑うことも多々あると思っておりますが、ライオンズクエストのビジョン『世界一の青少年健全育成になる』に、ほんの少しでも力になれたらと思っております。

今後とも会員皆様方のご協力を仰ぎ重責を担って参りたいと存じますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。簡単ですが就任のご挨拶と致します。



献血・献眼・献腎保健委員会委員長

L 長嶋 元 良 (函館元町LC)

この度、「協働」を旗印に掲げて、キャビネットがスタート致しました。

献血事業は、クラブアクティビティの中でも原点とも申すべきでしょうか、社会的な大切さに比して、新入メンバーも参加し易い奉仕事業の一つと思われます。しかし又、その成果を得るには、弛まざる 永い継続の積み重ねが必要でしょう。参加して"献血される方々の他人事ではないとの理解"、そして職員の皆さんの真摯な勤め="努め"の姿勢にふれて、奉仕の喜びを知りましょう。

一例に、既に在る「北海道学生献血推進協議会」等の活動を見るに、いづれは社会人として巣立ち、後輩へと引継いで行く学生等を応援し、活性化する事もまた、この奉仕の意義が、無限の継続と発展とに通じる事例と思われます。献腎・献眼にして然り。多くの人々への理解を深めて行きたいものと考えます。



331-C地区 役員ご挨拶



女性会員増強維持ライオネス委員会委員長

土田 紘司 (函館元町LC)

今度、女性会員増強維持ライオネス委員長を、お引受けする事となり、1年間頑張り職務を全うしたいと思います。

近年、会員が減少しつつある中で、国民の半分以上が女性で、女性会員の維持は元より会員増強に強く目を向けなければならないと思います。

女性は男性には無い女性なりの思考があり新たな奉仕活動が生まれるのではないかと思われます。

大事な女性会員増強については、委員長としての力は微々たるもので、最終的には各クラブの熱意・知恵・工夫に依る所であり、今迄以上に女性会員増強にお力添えをいただきます様、お願いを申し上げまして御挨拶とします。



青少年指導委員会委員長

川村 泰章 (函館海峡LC)

2012～2013年度、国際協会331-C地区ガバナーL奥山幸一のもと、ガバナースローガン「協働を似て和と為す」を掲げての6月2日の研修会において熱い情熱に感動を受け今期、青少年指導委員会(薬物乱用防止)委員長を拝命させていただき、この重責を何とか果たさなければと痛感致したところで御座います。

現在少子化が進み日本の将来の宝でございます子供たちが、予期しない交通事故に巻き込まれ命を亡くされた事など頻繁に起こりうる時代に痛恨の思いで御座います。今私たちライオンズクラブメンバーが一丸となり学校教育の中での薬物は絶対ダメを掲げ、今後色々と学校とも連絡をとりながら先生や父母さん方々と活動をさせていただきたいと思っております。

今期は今こそ実働をテーマに考えております。

最後に各クラブ会員皆様方々のご協力とご支援を賜りたくお願い申し上げ就任のご挨拶にかえさせていただきます。



青年アカデミー委員会委員長

谷口 和弥 (函館東LC)

2年前に3年を目処にと発足いたしました地区青年アカデミー委員会ですが今期がその3年目となります。過去2年間、アカデミーネット・アカデミーフォーラムなどを通じてクラブの垣根を自由に越えた交流をしてまいりました。アカデミーネットには80人弱、フォーラムにも昨年は60人強、今年も50人強の参加をしていただいています。

3年目となる今期は、発足時に選抜されました5人の委員にとっても集大成の年となります。アカデミー委員会のスローガンである、「新入会員及び経験年数の浅い会員の資質向上を目的とする」を体現する事により、若手会員が無関心から脱却し、先輩ライオンの方々とガバナースローガンにもある「協働」を成し得るものと考えます。アカデミーに参加されているメンバーはもちろん、参加されていないクラブ・会員の皆様にも是非、参加協力していただければと思います。宜しくお願いします。



大会委員会委員長

L 明 石 章 彦 (函館中央LC)

AKB48「会いたかった」の曲で、ガバナーエレクトの入場をした地区ガバナーL 奥山幸一キャビネットがスタートしました。第59回の地区年次大会の準備役をお受けすることとなり、気の引き締まる思いでこの原稿の筆をとっております。地区内では、函館の開催が一番多く会員の皆様には、また函館での大会かと思われる方もいらっしゃるかと懸念しております。しかし、ホスト11クラブ一丸となり会員の皆様に、参加してよかったと感じていただける年次大会にすべく、地区ガバナーL 奥山幸一のスローガンを踏まえながら、今日より準備を進めて参ります。大会に参加し仲間たちと「会えてよかった」そんな大会にできたらいいなと思います。一人でも多くの方の登録を期待いたし、ご挨拶とさせていただきます。



キャビネット運営委員会委員長

L 富 山 信 行 (函館東LC)

この度、キャビネット運営委員長という大役を引き受けることに役職の重さと責任の重大さに、今改めて身が引き締まる思いです。地区ガバナーL 奥山幸一はじめ、各役員の指示をうけながら、ガバナー・スローガン「協働を以って和と為す」、そしてキーワード『信頼』を基本とし、力強い運営委員の協力を頂きながら、プログラムを作成し、スムーズなキャビネット運営を目指し、一生懸命汗をかきながら頑張る所存です。今期1年、331-C地区メンバー各位のご協力・ご支援の程、よろしくお願致します。

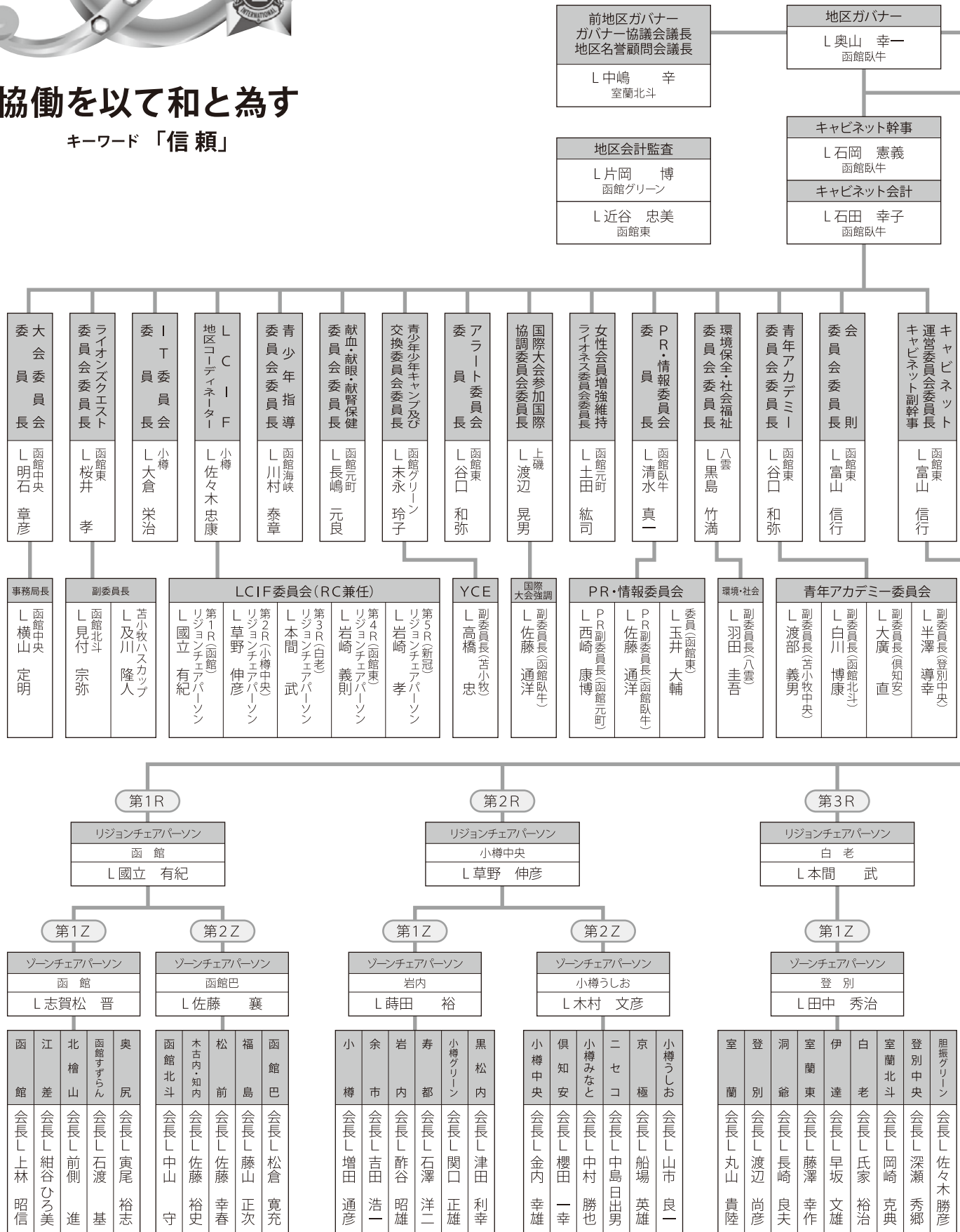




ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 (2012/7~2013/6)

協働を以て和と為す

キーワード 「信頼」



組織表

| 地区名誉顧問 | | |
|---------|----------|--|
| ℓ 茂尾 実 | (黒松内) | |
| ℓ 小玉 誠 | (苫小牧白鳥) | |
| ℓ 後藤 忍 | (函館グリーン) | |
| ℓ 寿浅 弘幸 | (伊達) | |
| ℓ 田中 稔 | (苫小牧中央) | |
| ℓ 荒川 隆志 | (室蘭東) | |
| ℓ 小野 善男 | (函館中央) | |

| 第1副地区ガバナー |
|----------------|
| ℓ 高橋 和雄 苫小牧 |

| 第2副地区ガバナー |
|-----------------|
| ℓ 松浦 則雄 函館北斗 |

| 地区長期計画リサーチ委員会 | 長期計画 リサーチ委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | 長期計画 リサーチ副委員長 | |
|---------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------|
| | ℓ 黒松内 実 | ℓ 室蘭 辛 | ℓ 苫小牧 和雄 | ℓ 函館北斗 則雄 | ℓ 小玉 誠 | ℓ 苫小牧白鳥 誠 | ℓ 函館グリーン 忍 | ℓ 伊達 弘幸 | ℓ 苫小牧中央 稔 | ℓ 室蘭東 隆志 | ℓ 函館中央 善男 |

| GMTチーム | 地区コーディネーター | GMT | 地区副コーディネーター | GMT | 第1R リジョンチェアパーソン | 第2R リジョンチェアパーソン | 第3R リジョンチェアパーソン | 第4R リジョンチェアパーソン | 第5R リジョンチェアパーソン |
|--------|------------|------|-------------|---------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | ℓ 坂本 誠一 | ℓ 余市 | ℓ 小樽 | ℓ 函館 有紀 | ℓ 小樽中央 仲彦 | ℓ 白老 武 | ℓ 函館東 義則 | ℓ 岩崎 孝 | ℓ 新冠 孝 |

| GLTチーム | 地区コーディネーター | GLT | 地区副コーディネーター | GLT | 第1R第1Z ゾーンチェアパーソン | 第1R第2Z ゾーンチェアパーソン | 第2R第1Z ゾーンチェアパーソン | 第2R第2Z ゾーンチェアパーソン | 第3R第1Z ゾーンチェアパーソン | 第3R第2Z ゾーンチェアパーソン | 第4R第1Z ゾーンチェアパーソン | 第4R第2Z ゾーンチェアパーソン | 第5R第1Z ゾーンチェアパーソン | 第5R第2Z ゾーンチェアパーソン |
|--------|------------|----------|----------------|------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | ℓ 藤井 幹久 | ℓ 室蘭東 孝雄 | ℓ 木古内・知内 北島 孝雄 | ℓ 函館 志賀松 晋 | ℓ 函館 佐藤 襄 | ℓ 岩内 裕 | ℓ 岩内 裕 | ℓ 小樽 文彦 | ℓ 登別 秀治 | ℓ 函館元町 充宏 | ℓ 函館中央 定明 | ℓ 新冠 秋一 | ℓ 苫小牧白鳥 徹 | ℓ 尾崎 徹 |

| キャビネット運営委員会 | | | | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|
| ℓ 小平 太 | ℓ 木村 謙一 | ℓ 瀨尾 昌宏 | ℓ 吉田 尚平 | ℓ 松本真名美 | ℓ 篠原 直樹 | ℓ 三島 知 | ℓ 横田 孝志 |
| ℓ 嘉堂 卓也 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 | ℓ 鹿野 知 |

| ゾーン委員 (PR協力チーム) | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|
| 第1R第1Z | 第1R第2Z | 第2R第1Z | 第2R第2Z | 第3R第1Z | 第3R第2Z | 第4R第1Z | 第4R第2Z | 第5R第1Z | 第5R第2Z |
| 函館 巴 | 岩内 内 | 登別 別 | 函館元町 元町 | 函館中央 中央 | 新冠 冠 | 苫小牧白鳥 白鳥 | 尾崎 崎 | 尾崎 崎 | 尾崎 崎 |
| ℓ 宮下 達宏 | ℓ 中村 直喜 | ℓ 日野 安信 | ℓ 小林 秀樹 | ℓ 石川 千尋 | ℓ 中山 智仁 | ℓ 佐藤 英美 | ℓ 佐藤 英美 | ℓ 佐藤 英美 | ℓ 佐藤 英美 |

| 第4R |
|-------------------------------|
| リジョンチェアパーソン 函館東 ℓ 岩崎 義則 |

| 第5R |
|-----------------------------|
| リジョンチェアパーソン 新冠 ℓ 岩崎 孝 |

| 第1Z |
|-------------------------------|
| ゾーンチェアパーソン 函館元町 ℓ 若杉 充宏 |

| 第2Z |
|-------------------------------|
| ゾーンチェアパーソン 函館中央 ℓ 横山 定明 |

| 第1Z |
|-----------------------------|
| ゾーンチェアパーソン 新冠 ℓ 長浜 秋一 |

| 第2Z |
|-----------------------------|
| ゾーンチェアパーソン 苫小牧 ℓ 尾崎 徹 |

| | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 函館東 | 函館海峡 | 南茅部 | 上磯 | 函館元町 |
| 会長 ℓ 近谷 忠美 | 会長 ℓ 木村 謙一 | 会長 ℓ 三浦 優 | 会長 ℓ 金澤 賢一 | 会長 ℓ 松本 衛 |

| | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 八雲 | 函館中央 | 鹿部 | 砂原 | 函館グリーン | 函館臥牛 |
| 会長 ℓ 中野 康孝 | 会長 ℓ 伊藤 新吉 | 会長 ℓ 櫻井 健治 | 会長 ℓ 三浦 浩三 | 会長 ℓ 小池 凌一 | 会長 ℓ 徳山 千春 |

| | | | | |
|-------------|------------|-----------|------------|------------|
| 苫小牧 | 静内 | 門別 | 新冠 | 苫小牧ハスガフ |
| 会長 ℓ 福森 希志雄 | 会長 ℓ 田畑 隆章 | 会長 ℓ 湯村 勝 | 会長 ℓ 栗山 哲弘 | 会長 ℓ 佐藤 文昭 |

| | | | | |
|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 鵜川 | 苫小牧中央 | 早来 | 厚真 | 苫小牧白鳥 |
| 会長 ℓ 石田 節子 | 会長 ℓ 志方 晴樹 | 会長 ℓ 小山 良雄 | 会長 ℓ 小納谷 守 | 会長 ℓ 鈴木 花次雄 |



次期キャビネット研修会



ライオンズクラブ国際協会331-C地区 (2012~2013年)

次期リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員
次期地区委員長・次期クラブ三役・クラブ事務局員

研 修 会

日 時：2012年6月2日(土)

会 場：函館ロイヤル

開会式



地区ガバナー挨拶

L 中嶋 辛



GMT・エリアリーダー挨拶

L 後藤 忍



地区ガバナーエレクト

L 奥山 幸一

講 演

「指導者の心」 331-C地区 地区ガバナー L 中嶋 辛

ライオンズクラブの必携にスローガン、モットー、ライオンズの誓い、協会のビジョン声明文、協会の使命声明文そしてライオンズ道徳綱領などが最初に書かれています。

社会奉仕をするにあたっての心構えです。

ライオンズの組織では会長を名のるのは国際会長とクラブ会長しか有りません。

クラブこそが国際協会の会員であり、基盤であり、最も大切な組織で有ります、そして奉仕は人に喜んでもらい、成長してもう事が大切です。

ライオンメンバーはあなたから先に話しかけましょう、あなたの方からにこやかに笑いましょう、あなたの方から潔く赦しましょう、あなたの方から勇気をもって詫びましょう「自分が変われば相手が変わる」。

あなたが相手にこうして欲しいと思うことをまずあなた

が実行することでライオンが楽しくなると思います。

人から愛されたいと願わぬ人はいません、しかし、どうしても愛されない人がありますそれは、攻める心の強い人、許すことの出来ない人、陰で人の悪口を言う人、出すことの嫌いな人、弱い者いじめをする人、固定した考えから抜けられない人、人を公平に愛する気持ちのない人は誰からも愛されないのです、長い人生の中で人を愛する心になれた時に初めて自分も皆に愛される人間になったと気づくのではないのでしょうか？



「身近にある“不都合な真実”」

アル・ゴア元米国副大統領の著“不都合な真実”がベストセラーになり、映画化もされた。大気汚染による地球温暖化をテーマにしたもので、アル・ゴアはノーベル平和賞も受賞した。

イギリスでは学校の教科書にこれを使う計画だったが、王立学会からの反対が出た。9カ所の数値が事実と違って、危機感を煽り過ぎているということだった。

我々の身近にも同様な問題がある。例を挙げると『原発事故』だ。福島には人も住めない。福島産の野菜も牛乳も売れない。震災から1年4ヵ月も経っても危険視されているが、実はこの事故で放射線や放射能で死んだ人は一人もいない。原発が危険だという学者は次

函館未来塾 代表 高木 幹雄

から次へとTVに登場するが、原発賛成論者はTV、新聞からはお呼びもかからない。1千年に1度と言われた大震災なのに、今では毎年のように起りそうなくらいの危機感と不安感が充満している。

暴論と言われるかも知れないが、一方的な不安だけの押し売りは“不都合な真実”そのものではないだろうか。



研修会



次期クラブ三役研修会

講師：前ガバナー・地区名誉顧問 L 茂尾 実



次期リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン、GMT、GLT、地区委員長研修会

講師：GMTエリアリーダー L 後藤 忍



クラブ事務局員研修会

講師：次期IT情報委員会委員長 L 大倉 栄治

懇親会





ガバナー公式訪問・クラブ周年行事予定表

ガバナー公式訪問日程予定表 (2012年7月～2013年6月)

| R | Z | 訪問日 | 曜日 | 役員打合せ | 公式訪問 | 当番クラブ | 開催場所 | 訪問クラブ |
|---|--------|-------|-----|-----------------|-----------------|----------------|------------------|-----------------------------------------------|
| 5 | 1 2 | 7月28日 | (土) | 16:00 ～18:00 | 18:00 ～20:00 | 苫小牧 ハスカップLC | グランドホテル ニュー王子 | 苫小牧、苫小牧ハスカップ、 苫小牧白鳥、苫小牧中央、苫小牧LsC |
| 5 | 1 | 8月3日 | (金) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 新冠LC | 本町多目的 交流センター | 静内、門別、新冠 |
| 5 | 2 | 8月4日 | (土) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 早来LC | 未定 | 鷗川、早来、厚真 |
| 3 | 1 2 | 8月5日 | (日) | 15:00 ～17:30 | 17:30 ～19:30 | 登別LC | HOTEL HEIAN | 登別、白老、登別中央、室蘭、洞爺、 室蘭東、伊達、室蘭北斗、胆振グリーン |
| 1 | 1 2 | 8月24日 | (金) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 函館巴LC | 五島軒 | 函館、函館北斗、函館巴、 函館すずらん、函館LsC |
| 1 | 2 | 8月25日 | (土) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 福島LC | 番屋 | 木古内・知内、松前、福島 |
| 2 | 1 2 | 9月1日 | (土) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 小樽みなとLC | ニュー三幸 | 小樽、小樽中央、小樽みなと、 小樽グリーン、小樽うしお、小樽LsC |
| 1 | 1 | 9月2日 | (日) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 北檜山LC | 未定 | 江差、北檜山、奥尻 |
| 2 | 1 2 | 9月7日 | (金) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 倶知安LC | 倶知安町 | 余市、倶知安、喜茂別、ニセコ、京極、 岩内、寿都、黒松内 |
| 4 | 1 2 | 9月14日 | (金) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 鹿部LC | 鹿部ロイヤル | 八雲、森、鹿部、砂原 |
| 4 | 1 2 | 9月19日 | (水) | 16:00 ～18:30 | 18:30 ～20:30 | 上磯LC | ロワジール ホテル | 函館東、函館中央、函館海峡、 南茅部、上磯、函館グリーン、 函館元町、函館臥牛 |

331-C地区内クラブ周年行事予定表 (2012年～2013)

| 当番クラブ | CN | 開催年月日 | | 開催場所 |
|----------|------|-------------|-----|------------|
| 小樽グリーンLC | 45周年 | 2012年8月26日 | (日) | ニュー三幸 |
| 松前LC | 45周年 | 2012年9月8日 | (土) | 松前町民総合センター |
| 小樽LC | 55周年 | 2012年9月15日 | (土) | ニュー三幸 |
| 岩内LC | 50周年 | 2012年9月22日 | (土) | 岩内高原ホテル |
| 登別中央LC | 30周年 | 2012年10月13日 | (土) | ホテル平安 |
| 小樽うしおLC | 40周年 | 2013年4月13日 | (土) | グランドパーク小樽 |
| 森LC | 50周年 | 2013年5月12日 | (日) | 渡島信用金庫本店 |



函館キャビネット事務局紹介

各ライオンズクラブ、地区組織委員の方々はじめ多くの方に助けられて運営させて頂いております。

事務局員としての経験が無く、何かとご迷惑おかけしている事が多々あると思います。

早く仕事に慣れ、円滑な事務局運営が出来るよう努力してまいります。

今後とも、ご指導ご協力を頂きますよう、お願い申し上げます。

一年間よろしくお願いいたします



キャビネット事務局員 小杉 陽子 さん

編集後記

此度は、L清水PR委員長の下、地区ガバナーL奥山幸一の基本方針をモットーに、忌憚の無い意見交換を重ね、各クラブの皆様方よりご意見や提案を頂戴しつつ判りやすいPR誌を作成し情報を発信して参りたいと考えております。

各クラブの皆様方には原稿依頼等でご協力を頂か無ければなりません。原稿締め切りに関しましては期日厳守でご協力を宜しくお願い申し上げます。

不慣れなPR委員会メンバーではありますが、全力で頑張りますので、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



L清水真一(委員長)・L西崎康博
L玉井大輔・L佐藤通洋

PR情報委員会副委員長 L 佐藤 通洋

エコー誌投稿のお願い並びに報告締め切り厳守のお願い

各リジョンでエコー誌に掲載するご自慢の写真がありましたらご投稿お願いいたします。

また、掲載希望の記事・写真・ご意見・ご要望もお待ちしております。アクティビティ報告原稿はエコー誌発行の前月10日で締め切ります。遅れた場合は次号掲載となります。またキャビネット運営委員会とも連携をとり記事内容の充実を図りたいと思います。HPも随時、更新していきますので是非ご覧ください。

PR情報 E-mail:hakodatecab12.13@iaa.itkeeper.ne.jp

<http://www.lionsclubs-331c.org/hakodatecab/>

函館市



函館市重要文化財 旧函館区公会堂

函館を代表する坂のひとつ・基坂(もといざか)を見上げると、木々の間から桟瓦葺の屋根に、外壁がブルーグレーとイエローの建物がのぞいています。観光客から高い人気を誇る旧函館区公会堂です。大火によって焼失した住民の集会所であった町会所(まちかいしょ)を再建しようと、豪商相馬哲平氏や住民からの寄付などを元手に、1910(明治43)年に竣工しました。

和と洋の要素が融合した建築意匠に優れ、館内に置かれた家具の保存状態も良いことから、1974(昭和49)年に木造2階建ての本館が、1980(昭和55)年には管理人室にあたる附属棟がそれぞれ国の重要文化財に指定された、函館の貴重な財産のひとつです。



THE LIONS

ECHO

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2012-2013 JAPAN

2012年7月発行

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報
編集/ライオンズクラブ国際協会331-C地区
エコー編集PR情報委員会